

コジマ・オーセンティック・帝人ファイバーの共同企画
“世界初、60インチスクリーンスピーカ”を7月21日発売
スクリーン自体から音が出るスクリーンスピーカの販売は
コジマでの販売が、世界初

株 式 会 社 コ ジ マ

株式会社オーセンティック

家電量販店の株式会社コジマ（本社：栃木県宇都宮市、資本金：189億1,600万円、代表取締役社長：小島章利、店舗数：226店舗）は、株式会社オーセンティック（本社：神奈川県横浜市、資本金：4億105万円、代表取締役社長：近藤信之）と、帝人ファイバー株式会社（本社：大阪府大阪市中央区、資本金：120億円、代表取締役社長：唐澤佳長）の3社による共同プロジェクトで、スクリーンスピーカ「ASS-60AK」の発売を、平成18年7月21日（金）より開始します。

「ASS-60AK」は、アンプと振動装置をスクリーンに搭載し、スクリーン自体を振動させ、スクリーンから音声を出力する、世界初のスクリーンスピーカです。パソコンのヘッドフォン出力を直接接続するだけで、マイクを使用した説明や音響効果のあるプレゼンテーションが容易に可能となります。

このスクリーンスピーカは、英国ニュートランスデューサーズリミテッド（通称NEXT社）のSoundVu技術（分布振動モードを使ったステレオ再生システム）をベースに、株式会社オーセンティックの豊富な経験ノウハウを生かし、透明感のある非常にクリアな音質を再生可能にした商品です。特徴である広い指向性特性により臨場感あふれるサウンドが部屋のどこにいても楽しめます。スクリーンの素材に、TeonexR（帝人ファイバー株式会社開発：ポリエチレンナフタレート）を使った、高機能素材の織布を使用。同時に、振動装置（アクチュエータ）の取り付け位置を工夫し、スクリーンを巻取り可能タイプにして、60インチ大画面の携行（専用キャリングケースを用意）を可能にしています。これにより、従来のスクリーンと同様に取り扱いが出来ます。

当社では、パソコン、プロジェクタ、スクリーンスピーカ「ASS-60AK」の組み合わせにより、臨場感のあるプレゼンテーションが可能となることから、特に法人に最適な商品として位置付け、推奨していきます。尚、この商品は、7月8日（土）より発行を開始する「コジマビジネスクラブお客様カード」へ入会された法人のお客様向けに、同日より先行予約を開始します。

スクリーンスピーカ「ASS-60AK」の概要は以下の通りです。

スクリーンスピーカ「ASS-60AK」

- ・形式：「ASS-60AK」スクリーン型スピーカ
- ・サイズ：60インチ（1,220mm×915mm）
- ・駆動方式：電磁型アクチュエータ（NXTR分布振動モード）
- ・チャンネル数：2チャンネル（L・R）
- ・アンプ出力：6W（チャンネルあたり）
- ・電源：専用ACアダプタ（12V，AC100V）
- ・価格：59,800円（税込）

（オプション品）

- ・キャリングケース（内部スペーサー付）
- ・延長DCケーブル

スクリーンスピーカ「ASS-60AK」の詳細は、添付資料をご参照ください。

NXTRは英国 New Transducers Limited の登録商標です。

TeonexRは帝人ファイバー株式会社の登録商標です。

*コジマビジネスクラブお客様カードは法人向け入会金・年会費無料の様々な特典付きカードです
（クレジットカードではありません）

以 上